

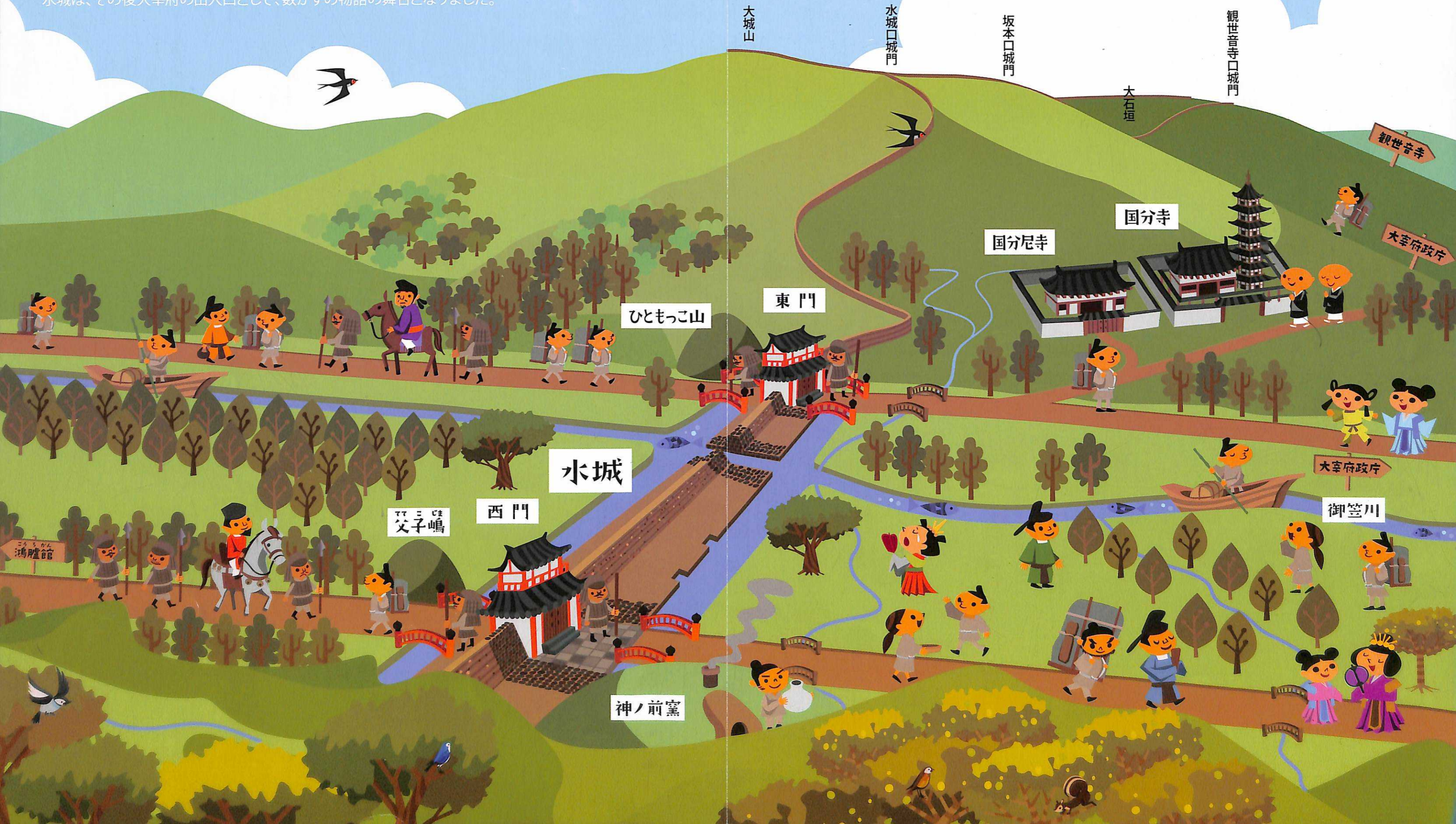
# 水城

奈良・平安時代の  
ようすを想像して  
みました。

天智天皇3年(664年)、唐・新羅にそなえ、堤を築き、水をたくわえてつかわれた、古代の城です。

大陸の技術によってつくられ、百済の人びととともに築いたと考えられています。

水城は、その後大宰府の出入口として、数かずの物語の舞台となりました。



## 大野城

大城山

水城口城門

坂本口城門

観世音寺口城門

大石垣

国分寺

国分尼寺

東門

ひともっこ山

水城

西門

父子嶋

神ノ前窟

御笠川

大宰府政庁

大宰府政庁

観世音寺

発行日 平成26年8月  
企画 太宰府市教育委員会  
公益財団法人 太宰府市文化スポーツ振興財団(太宰府市文化ふれあい館)  
デザイン 毛利清隆  
編集/発行 公益財団法人 太宰府市文化スポーツ振興財団(太宰府市文化ふれあい館)

いまの

# 水城跡

「太宰府市は歴史のまち」といわれています。歴史を物語る多くの史跡や文化財があり、風景にとけこんでいます。水城跡は、古くから博多と太宰府をむすぶ道路上にあり、今もここには九州の各地へ向かう交通路が集まっています。

特別史跡 大野城跡

